



SDGsは豊かな地球を守るため、って大きなテーマでなんだか難しい…
 けれどSDGsは経営課題を解決してくれる大切なキーワードなんです！
 近くの会社をのぞいて見れば、あれ、これもSDGsなんだ！
 小さなことでもまずはひとつ。SDGs、始めてみませんか？

株式会社Garden house > 庭造りを通じて住みよい環境づくりに取り組んでいます



所在地 姫路市御国野町深志野1214
 代表者 南 琢磨 TEL 079-263-7506
 社員数 2名 HP <https://gh373.net/>

庭造りを通して「人と環境をつなげる」

当社は、個人宅のエクステリア工事や門、カーポートなどの外構工事を通じて、快適な住環境の提供に取り組んでいます。お客様のご要望を丁寧にお伺いし、念入りに打ち合わせを行います。作り手である私たちが植栽を積極的にご提案することで、緑化推進に少しでも貢献できればと考えています。また、360度見渡せるVRにより、完成イメージをリアルにご覧いただけるため、お客様にご納得いただける庭造りを実現できます。庭のお手入れから、新しい庭の設計・施工まで幅広く対応しており、理想の庭の実現に向けて全力でサポートします。

伐採した木を粉砕機で堆肥化し、産業廃棄物を削減

これまで、庭づくりの過程で剪定・伐採された樹木は「産業廃棄物」として処分していましたが、現在はそれらを「資源」として有効活用する取り組みを進めています。大きな木材は薪割り機で薪として加工し、小さな草木は粉砕機でチップ化し、堆肥として再利用しています。さらに、薪や堆肥に適さない細かな草木は、時間をかけて焼成し、草木灰として再利用。この草木灰は、土壌改良材や肥料として新たな植栽に活用されています。

現在は、こうした再資源化製品の販売に向けた準備を進めており、庭づくりで生まれる廃棄物を新たな緑の循環へと繋げる仕組みが形になりつつあります。



アンティークレンガや石材などの中古資材をインターネットで販売

工事現場で発生した端材や解体によって出た資材は、これまで廃棄処分されていましたが、2024年度より、再利用可能なレンガ、舗装材、石材などをインターネットを通じて販売しています。DIYやガーデニングにぴったりのアンティーク調の素材を、お求めやすい価格でご提供し、リサイクル・リユースを推進。廃棄物の削減と資源の有効活用に取り組むと同時に、この活動が新たなお客様との出会いや販路拡大にもつながっています。

今後について

本年1月には、兵庫県の「ひょうご産業SDGs認証事業 スタンドステージ」を取得しました。「人は地球に生かされている。感謝して生きていきたい。」という思いを胸に、未来を担う子どもたちに、少しでも美しい地球を残せるよう、今後も小さなことから一歩ずつ取り組んでまいります。

